

(参考)

マイナンバーカード交付申請書等作成事業者向け 運用保守手引書

(別紙 インターフェース設計編)

(別紙 編集仕様編)

○促進事業においても、地方公共団体情報システム機構 J-LIS から連携されるファイルが、市町村でのスクリーニングを経て、広域連合において国保中央会提供のツールを使用して送付していけない者（生保、DV等）を除外等したうえ印刷用ファイルとなる。なお、印刷用ファイルのファイル形式は J-LIS の仕様と同様となる。

○本書は、参考情報として、外字の作り方、外字等にかかるインターフェース、編集仕様を記載したものである。

○同機構の外字の取扱いが独自のため、取得促進事業における送付対象者リストの管理などに一定の制約を受ける場合もあるので、留意されたい。

目次

1 補足.....	1-1
1.1 IF ファイル詳細.....	1-1
1.1.1 ファイル一覧.....	1-1
1.1.2 ファイルレイアウト.....	1-1
1.1.3 コード設計.....	1-5
1.2 編集仕様.....	1-16
1.2.1 外字パターンの読み取り.....	1-16
1.2.2 代替文字の抽出.....	1-18
1.2.3 生年月日／氏名等の編集.....	1-20
1.2.4 在留期間等満了日の設定について.....	1-23
1.2.5 ■.....	1-24

1 補足

1.1 IF ファイル詳細

1.1.1 ファイル一覧

■を■にて提供する。

1.1.2 ファイルレイアウト

ファイルのレイアウトについて、以下に示す。

ID/名称			
業務 ID/業務名	■/交付申請書類発行関連業務	機能 ID/機能名	■/印刷情報連携機能
IFID/IF名	■/印刷情報送信 IF		

概要
交付申請書類を印刷するための印刷情報を送信するためのインターフェース。

基本情報	
ファイル名/電文 ID	ファイル名：■_XXXXX (市町村コード)_YYYYMMDD_XX (連番)
備考	<p>ファイル名の YYYYMMDD はファイル作成日を設定する。 論理データ型の「半角全角」は、半角文字と全角文字が混在し、桁数は、半角文字 2 文字を、全角文字 1 文字で計算した値とする。 ※1 外字パターンは 1 文字 330 バイト。外字パターンは Base64 変換し設定するため 1 外字パターン 440 バイトとなる。 ※2 この繰り返しは項番 4～項番 44 の 1 つの世帯情報に対して複数設定を可能とする。また、世帯情報も複数設定可能とする。 ※3 ローマ字施行日前のローマ字氏名項目長には「0」が設定され、ローマ字氏名は設定されない。</p>

データ項目													
項番	レベル				項目名	論理データ型	物理データ型	桁数	バイト数	固定長/可変長	必須	繰り返し	説明
	1	2	3	4									
1	○				印刷依頼番号	半角数字	Char	21	21	固定	○	—	印刷依頼番号。 市町村コード+年月日+■。
2	○				印刷事業者コード	半角英数字	Char	3	3	固定	○	—	印刷事業者を識別するコード。 事業者種別区分コード+■ (2桁)。 コード設計「事業者種別区分コード」参照。
3	○				印刷情報作成年月日	半角数字	Char	8	8	固定	○	—	印刷情報の作成年月日。
4		○			送付先管理番号	半角数字	Char	21	21	固定	○	○	送付先管理番号。 市区町村コード+ファイル作成年月日+■。
5		○			送付先郵便番号	半角数字	Char	7	7	固定	○	○	交付申請書類の送付先郵便番号。
6		○			送付先住所 漢字 項目長	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	交付申請書類の送付先住所の項目長 (バイト数)。
7		○			送付先住所 漢字	半角全角	NChar	200	600	可変	○	○	交付申請書類の送付先住所。
8		○			送付先住所 漢字 外字数	半角数字	Char	2	2	可変	○	○	交付申請書類の送付先住所の外字数。
9		○			送付先氏名 漢字 項目長	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	交付申請書類の送付先氏名の項目長 (バイト数)。
10		○			送付先氏名 漢字	半角全角	NChar	100	300	可変	○	○	交付申請書類の送付先氏名。
11		○			送付先氏名 漢字 外字数	半角数字	Char	2	2	可変	○	○	交付申請書類の送付先氏名の外字数。
12		○			市町村コード	半角数字	Char	5	5	固定	○	○	交付申請書類の送付元市町村コード。

データ項目					項目名	論理データ型	物理データ型	桁数	バイト数	固定長/可変長	必須	繰り返し	説明
項番	レベル												
	1	2	3	4									
13		○			市町村名 項目長	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	交付申請書類の送付元市町村名の項目長(バイト数)。
14		○			市町村名	半角全角	NChar	25	75	可変	○	○	交付申請書類の送付元市町村名。
15		○			市町村部署名 項目長	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	交付申請書類の送付元市町村部署名の項目長(バイト数)。
16		○			市町村部署名	半角全角	NChar	25	75	可変	○	○	交付申請書類の送付元市町村部署名。
17		○			市町村部署名 外字数	半角数字	Char	2	2	可変	○	○	交付申請書類の送付元市町村部署名の外字数。
18		○			市町村郵便番号	半角数字	Char	7	7	固定	○	○	交付申請書類の送付元市町村の郵便番号。
19		○			市町村住所 項目長	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	交付申請書類の送付元市町村住所の項目長。(バイト数)。
20		○			市町村住所	半角全角	NChar	200	600	可変	○	○	交付申請書類の送付元市町村住所。
21		○			市町村住所 外字数	半角数字	Char	2	2	可変	○	○	交付申請書類の送付元市町村住所の外字数。
22		○			市町村電話番号	半角	Char	15	15	可変	○	○	交付申請書類の送付元電話番号。
23		○			交付場所名 項目長	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	個人番号カードの交付場所名の項目長(バイト数)。
24		○			交付場所名	半角全角	NChar	50	150	可変	○	○	個人番号カードの交付場所名。
25		○			交付場所名 外字数	半角数字	Char	2	2	可変	○	○	個人番号カードの交付場所名の外字数。
26		○			交付場所郵便番号	半角数字	Char	7	7	固定	○	○	個人番号カードの交付場所の郵便番号。
27		○			交付場所住所 項目長	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	個人番号カードの交付場所住所の項目長(バイト数)。
28		○			交付場所住所	半角全角	NChar	200	600	可変	○	○	個人番号カードの交付場所住所。
29		○			交付場所住所 外字数	半角数字	Char	2	2	可変	○	○	個人番号カードの交付場所住所の外字数。
30		○			交付場所電話番号	半角	Char	15	15	可変	○	○	個人番号カードの交付場所電話番号。
31		○			■	半角英数字	Char	3	3	固定	○	○	■
32		○			■	半角数字	Char	7	7	固定	○	○	■
33		○			■	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	■
34		○			■	半角全角	NChar	200	600	可変	○	○	■
35		○			■	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	■
36		○			■	半角全角	NChar	25	75	可変	○	○	■
37		○			対象となる人数	半角数字	Char	4	4	可変	○	○	交付申請書類を送付する世帯員数。
38		○			■	半角数字	Char	8	8	固定	○	○	■
39		○			■	半角英数字	Char	11	11	固定	○	○	■
40		○			■	半角英数字	Char	9	9	固定	○	○	■
41		○			■	半角数字	Char	1	1	固定	○	○	■
42		○			■	半角数字	Char	14	14	固定	○	○	■

データ項目					項目名	論理データ型	物理データ型	桁数	バイト数	固定長/可変長	必須	繰り返し	説明	
項番	レベル													
	1	2	3	4										
43		○			外字フラグ (世帯)	半角数字	Char	1	1	固定	○	○	世帯の外字の使用有無。コード設計「外字フラグ」参照。	
44		○			外字パターン (世帯)	半角	NChar	※1	※1	可変	—	○	世帯の外字が存在した場合の外字パターン。外字フラグが使用の場合のみ必須。	
45			○		■	半角英数字	Char	11	11	固定	○	※2	null またはダミーデータ。	
46			○		申請書 ID	半角数字	Char	23	23	固定	—	○	※2	申請書を一意に識別する ID。市町村コード+年月日+■+チェックディジット (2桁)。
47			○		氏名 漢字 項目長	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	※2	交付申請書類を送付する対象者氏名の項目長 (バイト数)。
48			○		氏名 漢字	半角全角	NChar	122	366	可変	○	○	※2	交付申請書類を送付する対象者氏名。(旧氏含む。)
49			○		氏名 漢字 外字数	半角数字	Char	2	2	可変	○	○	※2	交付申請書類を送付する対象者の氏数の外字数。
50			○		氏名 かな 項目長	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	※2	交付申請書類を送付する対象者かな氏名の項目長 (バイト数)。
51			○		氏名 かな	半角全角	NChar	122	366	可変	—	○	※2	交付申請書類を送付する対象者かな氏名。(旧氏含む。)
52			○		ローマ字氏名 項目長	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	※2	交付申請書類を送付する対象者ローマ字氏名の項目長 (バイト数)。※3
53			○		ローマ字氏名	半角	NChar	366	366	可変	—	○	※2	交付申請書類を送付する対象者ローマ字氏名。(旧氏含む。) ※3
54			○		郵便番号	半角	Char	7	7	可変	—	○	※2	交付申請書類を送付する対象者の郵便番号。
55			○		住所 項目長	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	※2	交付申請書類を送付する対象者の住所の項目長 (バイト数)。
56			○		住所	半角全角	NChar	200	600	可変	○	○	※2	交付申請書類を送付する対象者の住所。
57			○		住所 外字数	半角数字	Char	2	2	可変	○	○	※2	交付申請書類を送付する対象者の住所の外字数。
58			○		生年月日	半角英数字	Char	9	9	固定	○	○	※2	交付申請書類を送付する対象者の生年月日。
59			○		性別	半角数字	Char	1	1	固定	○	○	※2	交付申請書類を送付する対象者の性別。コード設計「性別」参照。
60			○		■	半角数字	Char	12	12	固定	○	○	※2	null またはダミーデータ。
61			○		第 30 条の 45 に規定する区分	半角数字	Char	2	2	固定	—	○	※2	第 30 条の 45 に規定する区分のコード。日本人住民の場合、空白を設定。コード設計「第 30 条の 45 に規定する区分」参照。
62			○		在留期間の満了の日	半角数字	Char	8	8	固定	—	○	※2	在留期間の満了の日。日本人住民の場合、空白を設定。
63			○		代替文字変換結果	半角数字	Char	1	1	固定	○	○	※2	対象者の代替文字変換の結果。コード設計「代替文字変換結果区分コード」参照。
64			○		代替文字氏名 項目長	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	※2	対象者の代替文字氏名の項目長 (バイト数)。
65			○		代替文字氏名	半角全角	NChar	100	300	可変	—	○	※2	対象者の代替文字氏名。(旧氏含む。)
66			○		代替文字住所 項目長	半角数字	Char	3	3	可変	○	○	※2	対象者の代替文字住所の項目長 (バイト数)。
67			○		代替文字住所	半角全角	NChar	200	600	可変	—	○	※2	対象者の代替文字住所。
68			○		代替文字氏名位置情報	半角数字	Char	100	100	可変	—	○	※2	代替文字氏名の代替文字位置情報。
69			○		代替文字住所位置情報	半角数字	Char	200	200	可変	—	○	※2	代替文字住所の代替文字位置情報。

データ項目													
項番	レベル				項目名	論理データ型	物理データ型	桁数	バイト数	固定長/可変長	必須	繰り返し	説明
	1	2	3	4									
70			○		個人氏名外字有無区分コード	半角数字	Char	1	1	固定	○	○※2	個人氏名の外字の使用有無。コード設計「外字フラグ」参照。
71			○		個人氏名外字パターン	半角	NChar	※1	※1	可変	—	○※2	個人氏名の外字が存在した場合の外字パターン。(旧氏含む。)個人氏名外字フラグが使用の場合のみ必須。
72			○		個人住所外字有無区分コード	半角数字	Char	1	1	固定	○	○※2	個人住所の外字の使用有無。コード設計「外字フラグ」参照。
73			○		個人住所外字パターン	半角	NChar	※1	※1	可変	—	○※2	個人住所の外字が存在した場合の外字パターン。住所外字フラグが使用の場合のみ必須。

ファイル仕様	
ファイル形式	CSV形式。”(ダブルクォーテーション)で囲む。値に”が含まれる場合は””にエスケープする。値が設定されない場合は、””として、項目内にはなにも設定しない。並び順は送付先管理番号の昇順。
文字コード	UTF-8
改行コード	CRLF
ヘッダ行有無	なし。
データ行	繰り返し項目は改行コードで区切る。

1.1.3 コード設計

コード設計について、以下に示す。

No	1						
コード名	日本語名	年号	コード体系				
	英字名	EraCd	X ①				
<input type="checkbox"/> 特記事項 和暦年号（元号）を表わすコード。			項番	コード説明	属性	桁数	備考
<input type="checkbox"/> 関連コード 無し			①	年号	Char	1	
			②				
			③				
			④				
			⑤				
			⑥				
			⑦				
			⑧				
<input type="checkbox"/> コード設定							
項番	コード	コード名称	項番	コード	コード名称		
1	1	明治	10				
2	2	大正	11				
3	3	昭和	12				
4	4	平成	13				
5	5	令和	14				
6	6	○△	15				
7	0	不明	16				
8	9	西暦	17				
9			18				

No	2						
コード名	日本語名	月	コード体系				
	英字名	BirthdayMonth	XX				
<input type="checkbox"/> 特記事項 月を識別するコード。 01～12 は、1月～12月を表す。			項番	コード説明	属性	桁数	備考
<input type="checkbox"/> 関連コード 無し			①	月	Char	2	
			②				
			③				
			④				
			⑤				
			⑥				
			⑦				
			⑧				
<input type="checkbox"/> コード設定							
項番	コード	コード名称	項番	コード	コード名称		
1	A1	春	11				
2	A2	夏	12				
3	A3	秋	13				
4	A4	冬	14				
5	00	不明	15				
6	01～12	1月～12月	16				
7			17				
8			18				
9			19				
10			20				

No	3						
コード名	日本語名	日	コード体系				
	英字名	BirthdayDay	XX ①				
<input type="checkbox"/> 特記事項 日を識別するコード。 01～31 は、1日～31日を表す。			項番	コード説明	属性	桁数	備考
<input type="checkbox"/> 関連コード 無し			①	日	Char	2	
			②				
			③				
			④				
			⑤				
			⑥				
			⑦				
			⑧				
<input type="checkbox"/> コード設定							
項番	コード	コード名称	項番	コード	コード名称		
1	A1	上旬	11				
2	A2	中旬	12				
3	A3	下旬	13				
4	00	不明	14				
5	01～31	1日～31日	15				
6			16				
7			17				
8			18				
9			19				
10			20				

No	4						
コード名	日本語名	性別	コード体系				
	英字名	Sex	X ①				
<input type="checkbox"/> 特記事項 男女を識別するコード。			項番	コード説明	属性	桁数	備考
<input type="checkbox"/> 関連コード 無し			①	性別	Char	1	
			②				
			③				
			④				
			⑤				
			⑥				
			⑦				
			⑧				
<input type="checkbox"/> コード設定							
項番	コード	コード名称	項番	コード	コード名称		
1	1	男	11				
2	2	女	12				
3	3	不明	13				
4			14				
5			15				
6			16				
7			17				
8			18				
9			19				
10			20				

No	5						
コード名	日本語名	外字フラグ	コード体系				
	英字名	GaijiFlg	X ①				
<input type="checkbox"/> コードの説明 外字使用、未使用かを識別するコード。 <input type="checkbox"/> 関連コード 無し			項番	コード説明	属性	桁数	備考
			①	外字フラグ	Char	1	
			②				
			③				
			④				
			⑤				
			⑥				
			⑦				
			⑧				
<input type="checkbox"/> コード設定							
項番	コード	コード名称	項番	コード	コード名称		
1	1	未使用	11				
2	2	使用	12				
3			13				
4			14				
5			15				
6			16				
7			17				
8			18				
9			19				
10			20				

No	6						
コード名	日本語名	第30条の45に規定する区分	コード体系				
	英字名	ResidentKbn	XX				
<input type="checkbox"/> 特記事項 外国人住民の第30条の45に規定する区分を識別するコード。			項番	コード説明	属性	桁数	備考
<input type="checkbox"/> 関連コード 無し			①	第30条の45に規定する区分	Char	2	
			②				
			③				
			④				
			⑤				
			⑥				
			⑦				
			⑧				
□コード設定							
項番	コード	コード名称	項番	コード	コード名称		
1	01	中長期在留者	11				
2	02	特別永住者	12				
3	03	一時庇護許可者	13				
4	04	仮滞在許可者	14				
5	05	出生による経過滞在者	15				
6	06	国籍喪失による経過滞在者	16				
7			17				
8			18				
9			19				
10			20				

No	7						
コード名	日本語名	■	コード体系				
	英字名	■					
<input type="checkbox"/> 特記事項 ■。			項番	コード説明	属性	桁数	備考
<input type="checkbox"/> 関連コード 無し			①	印刷区分	Char	1	
			②				
			③				
			④				
			⑤				
			⑥				
			⑦				
			⑧				
<input type="checkbox"/> コード設定							
項番	コード	コード名称	項番	コード	コード名称		
1	0	■	11				
2	1	■	12				
3	2	■	13				
4	3	■	14				
5			15				
6			16				
7			17				
8			18				
9			19				
10			20				

No	8						
コード名	日本語名	代替文字変換結果区分コード	コード体系				
	英字名	DaitaimojiChgResultKbn	X	①			
<input type="checkbox"/> 特記事項 代替文字の変換結果を識別するコード。			項番	コード説明	属性	桁数	備考
<input type="checkbox"/> 関連コード 無し			①	代替文字変換結果区分コード	Char	1	
			②				
			③				
			④				
			⑤				
			⑥				
			⑦				
			⑧				
<input type="checkbox"/> コード設定							
項番	コード	コード名称	項番	コード	コード名称		
1	0	変換なし	11				
2	1	変換成功	12				
3	2	変換失敗	13				
4			14				
5			15				
6			16				
7			17				
8			18				
9			19				
10			20				

No	9						
コード名	日本語名	処理結果コード	コード体系				
	英字名	ResultCd	X ①	X ②	XX ③		
<input type="checkbox"/> 特記事項 各処理結果を識別するコード。 <input type="checkbox"/> 関連コード 無し			項番	コード説明	属性	桁数	備考
			①	処理結果区分	Char	1	
			②	処理結果業務コード	Char	1	
			③	処理結果状態コード	Char	2	
□コード設定							
項番	コード	コード名称	項番	コード	コード名称		
1	0000	正常終了	11				
2	9901	必須項目なし	12				
3	9902	型不正	13				
4	9911	該当レコードなし	14				
5	9912	データ不整合	15				
6	9950	受付不可運用区分	16				
7	9958	ヘッダ情報異常	17				
8			18				
9			19				
10			20				

- ・■のヘッダには、0000、9901、9902、9911、明細には、0000、9901、9902、9911、9912、9950、9958が入る。

No	10						
コード名	日本語名	■	コード体系				
	英字名	■	XX ①				
<input type="checkbox"/> 特記事項 ■。			項番	コード説明	属性	桁数	備考
<input type="checkbox"/> 関連コード 無し			①	■	Char	2	
			②				
			③				
			④				
<input type="checkbox"/> コード設定							
項番	コード	コード名称	項番	コード	コード名称		
1	11	■	14	43	■		
2	12	■	15	44	■		
3	19	■	16	45	■		
4	21	■	17	51	■		
5	22	■	18	52	■		
6	23	■	19	53	■		
7	24	■	20	54	■		
8	29	■	21	55	■		
9	31	■	22	56	■		
10	38	■	23	61	■		
11	39	■	24	69	■		
12	41	■	25	99	■		
13	42	■	26				

No	11						
コード名	日本語名	■	コード体系				
	英字名	■					
<input type="checkbox"/> 特記事項 ■。			項番	コード説明	属性	桁数	備考
<input type="checkbox"/> 関連コード 無し			①	■	Char	1	
			②				
			③				
			④				
			⑤				
			⑥				
			⑦				
			⑧				
<input type="checkbox"/> コード設定							
項番	コード	コード名称	項番	コード	コード名称		
1	U	■	11				
2	S	■	12				
3	H	■	13				
4	I	■	14				
5			15				
6			16				
7			17				
8			18				
9			19				
10			20				

1.2 編集仕様

1.2.1 外字パターンの読み取り

IF においては、文字コードは UTF-8 とし、フォントは住基ネット明朝フォントを利用するものとする。しかしながら一部の氏名／住所に用いられている文字には、住基統一文字に同定できない文字（以降、単に「外字」という）も含まれている。これら外字については、氏名／住所における使用箇所を U+D700 のコードで示し、グリフは同一 IF 内に BDF ファイル形式で格納される。外字の利用箇所、及び格納箇所を「表 1-1」に示す。

表 1-1 外字の利用箇所及び格納箇所

No	IFID	IF 名	利用箇所		格納箇所	
			項番	項目名	項番	項目名
1	■	印刷情報送信 IF	7	送付先住所 漢字	44	外字パターン（世帯）
2			10	送付先氏名 漢字		
3			48	氏名 漢字	69	個人氏名外字パターン
4			54	住所	71	個人住所外字パターン

外字パターンは、利用箇所の出現順に格納される。たとえば、IF■の外字パターン（世帯）には、「送付先住所 漢字」及び「送付先氏名 漢字」にて利用される外字が、両項目あわせた出現順に格納されることとなる。外字の格納イメージを「図 1-1」に示す。

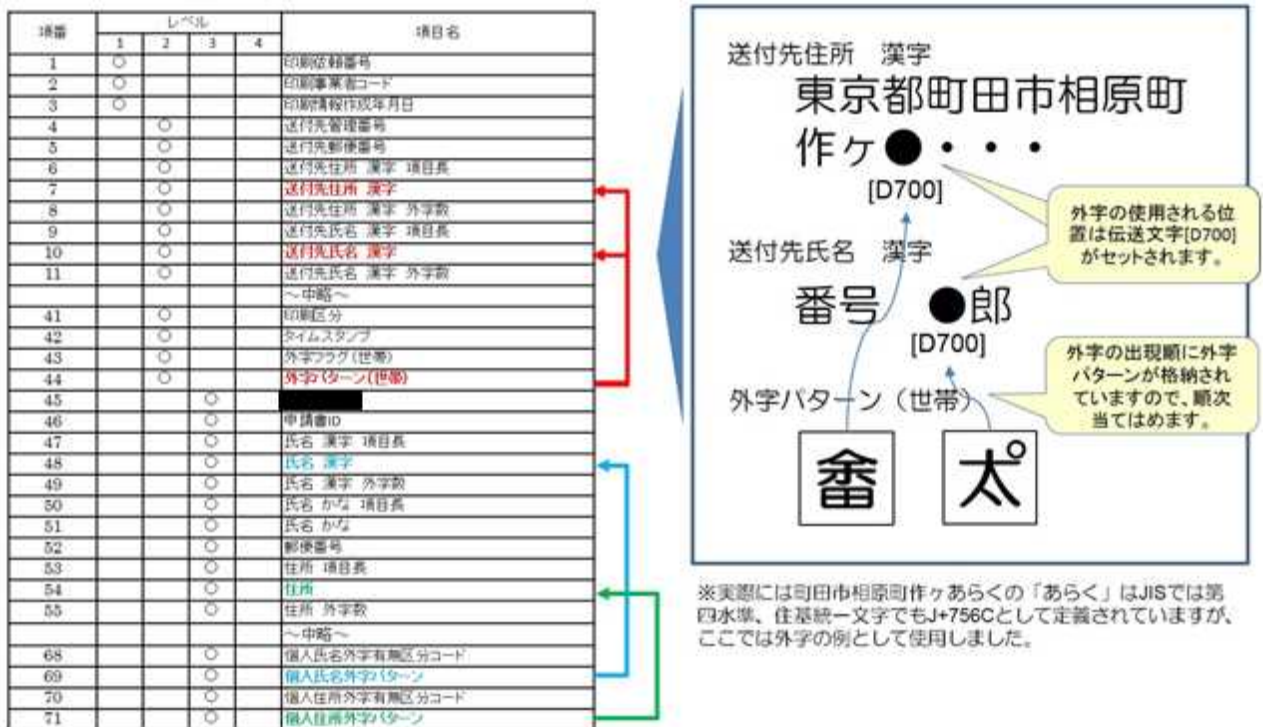


図 1-1 外字の格納イメージ

BDF ファイルにはグリフの範囲情報、開始座標の情報、ビットパターンの情報などが記されてお

り、これを基にグリフを復元する。BDF ファイルからグリフの復元イメージを「図 1-2」に示す。

例) 全角中点をBDFファイルのグリフ情報で表した場合のイメージ

①BDFファイルのグリフ情報

```
STARTCHAR bullet
ENCODING 8226
BBX 5 5 5 4
BITMAP
70
F8
F8
F8
F8
70
ENDCHAR
```

②グリフ情報からビットマップを可視化したイメージ

グリフ情報		可視化したビットマップ情報							
STARTCHAR bullet		HEX1				HEX2			
ENCODING 8226		8	4	2	1	8	4	2	1
BBX 5 5 5 4									
BITMAP									
70									
F8									
F8									
F8									
F8									
70									
ENDCHAR									

③グリフを配置したイメージ

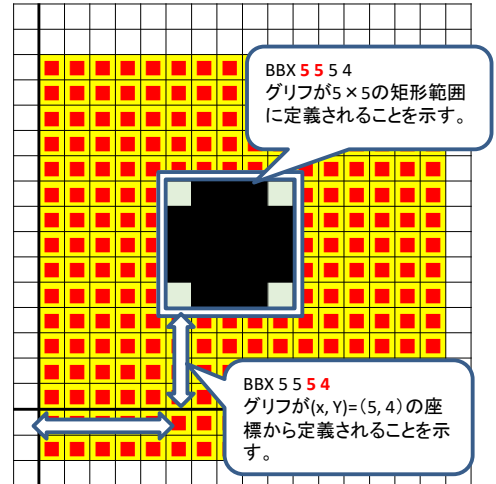


図 1-2 グリフの復元イメージ

1.2.2 代替文字の抽出

「1.2.1 外字パターンの読み取り」で述べたとおり、氏名／住所に用いられる文字は住基統一文字の範囲に加えて外字も利用されているが、これらの文字には電子証明書で利用できない文字が含まれるため、JIS 第二水準+補助漢字までの範囲で氏名／住所を表現することが必要となる。このとき変換された文字（変換後の文字）を代替文字といい、個人番号カード交付申請書兼電子証明書発行／更新申請書では代替文字を表記するため、どの文字が代替文字であるかを特定し抽出する必要がある。

代替文字は変換後の氏名／住所と、代替文字の位置情報（代替文字の利用箇所を示すビット列）を利用して特定する。

IF 上、代替文字の抽出に関連する項目を「表 1-2」に示す。

表 1-2 代替文字抽出の関連項目

No	IFID	IF 名	代替文字抽出の利用箇所		説明
			項番	項目名	
1	■	印刷情報送信 IF	63	代替文字変換結果	対象者の代替文字の変換結果 コード設計「代替文字変換結果 区分コード」参照
2			64	代替文字氏名 項目長	対象者の代替文字氏名の項目長 (バイト数)
3			65	代替文字氏名	対象者の代替文字氏名
4			66	代替文字住所 項目長	対象者の代替文字住所の項目長 (バイト数)
5			67	代替文字住所	対象者の代替文字住所
6			68	代替文字氏名位置情報	代替文字氏名の代替文字位置情報
7			69	代替文字住所位置情報	代替文字住所の代替文字位置情報

代替文字氏名位置情報／代替文字住所位置情報には、代替文字住所／氏名の項目長分のビット情報（01 で表現される）が格納されており、ビットが立った箇所が代替文字の利用箇所である。代替文字の抽出イメージを「図 1-3」に示す。

項番	レベル				項目名
	1	2	3	4	
1	○				印刷依頼番号
2	○				印刷事業者コード
3	○				印刷情報作成年月日
4		○			送付先管理番号
					～中略～
42		○			外字フラグ(世帯)
43		○			外字パターン(世帯)
44			○		■
45			○		申請書ID
46			○		氏名 漢字 項目長
47			○		氏名 漢字
48			○		氏名 漢字 外字数
49			○		氏名 かな 項目長
50			○		氏名 かな
51			○		ローマ字氏名 項目長
52			○		ローマ字氏名
53			○		郵便番号
54			○		住所 項目長
55			○		住所
56			○		住所 外字数
					～中略～
63			○		代替文字変換結果
64			○		代替文字氏名 項目長
65			○		代替文字氏名
66			○		代替文字住所 項目長
67			○		代替文字住所
68			○		代替文字氏名位置情報
69			○		代替文字住所位置情報
70			○		個人氏名外字有無区分コード
71			○		個人氏名外字パターン
72			○		個人住所外字有無区分コード
73			○		個人住所外字パターン

代替文字変換結果
0: 変換なし
1: 変換成功
2: 変換失敗

代替文字氏名
番号 太郎

代替文字氏名位置情報
00010

太郎

代替文字位置情報
でビットが立った箇
所が代替文字

※代替文字位置情報は氏名長/住所長分だけ定義されます。

図 1-3 代替文字の抽出イメージ

なお、代替文字氏名/住所には代替文字変換結果が「1：変換成功」の場合にのみ値が設定される。また、代替文字変換結果が「1：変換成功」であっても、氏名と住所いずれか一方にのみ代替文字が含まれる場合には、代替文字を含む方のみに値が設定され、他方には値が設定されない。この場合、設定されている値から代替文字を抽出できればよく、未設定の項目は利用せずともよい。

■。

1.2.3 生年月日／氏名等の編集

1.2.3.1 生年月日の編集

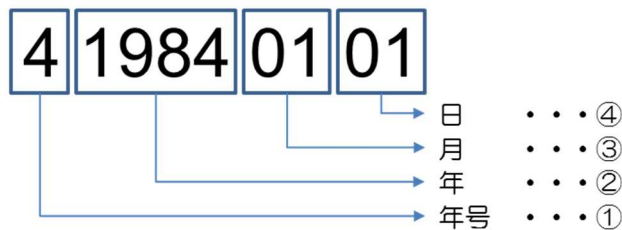
生年月日以外の年月日の表記については、不明や春夏秋冬等のコードを含まず「表 1-3」のとおりとなる。

表 1-3 年月日の編集仕様

項番	入力値	出力値（申請書編集仕様）
	日本人住民（和暦）	日本人住民（和暦）
1	419890101	平成元年_1月_1日
2	420141120	平成 26 年 11 月 20 日

- ・和暦表示の場合、「XX 元年」として表記。
- ・月、日が 1 桁の場合、空白を設定（「」は半角スペース）。
- ・生年月日先頭の元号コードが 9（外国人）の場合は、元号が省略され西暦で表示される。

上記編集を実施するための処理イメージを「図 1-4」に示す。



- A) 年号コードが不明（0）の場合
 - A-1) 『不明』を出力する。
- B) 年号コードが和暦（1,2,3,4,5）の場合（日本人の場合）
 - B-1) 「②年」を各年号表記に変換し、先頭に年号名、末尾に『年』を付与する。
年号名は1~5をそれぞれ『明治』『大正』『昭和』『平成』『○△』とする。
元年に該当する場合は『元年』と出力する。
 - B-2) 「③月」がA1~A4、00の場合はそれぞれ『春』『夏』『秋』『冬』『不明』を出力し、B-3以降は実施しない。
01~12の場合は『月』を付与する。また、01~09の場合は0を半角スペースに置き換える。
 - B-3) 「④日」がA1~A3、00の場合はそれぞれ『上旬』『中旬』『下旬』『不明』を出力する。
01~31の場合は『日』を付与する。また、01~09の場合は0を半角スペースに置き換える。
- C) 年号コードが西暦（9）の場合（外国人の場合）
 - C-1) 「②年」の末尾に『年』を付与する。
以降はB-2,B-3と同様とする。

図 1-4 生年月日の編集処理イメージ

生年月日の編集に用いるコード仕様は「表 1-4」に示す。

表 1-4 生年月日編集に用いるコード

項番	項目名	コード値／条件等	出力値	備考
1	元号	1	明治	
2		2	大正	
3		3	昭和	
4		4	平成	
5		5	○△	
6		0	不明	
7		9	西暦	
8	月	A1	春	
9		A2	夏	
10		A3	秋	
11		A4	冬	
12		00	不明	
13		01～12	1月～12月	
14	日	A1	上旬	
15		A2	中旬	
16		A3	下旬	
17		00	不明	
18		01～31	1日～31日	

生年月日は元号コード込みの9桁（EYYYYMMDD）で連携されるが、これを日本人住民の場合（元号コードが和暦の場合）は「平成26年11月20日」のように表記し、外国人住民の場合（元号コードが西暦の場合）は「2014年11月20日」のように表記する必要がある。

また、元号コード、月コード、日コードにはそれぞれ不明、春／夏／秋／冬、上旬／中旬／下旬等のコード値が設定される場合があり、コード値に応じた表記が必要となる。

生年月日の編集仕様を「表 1-5」に示す。

表 1-5 生年月日の編集仕様

項番	入力値	出力値（申請書編集仕様）
	日本人住民（和暦）	日本人住民（和暦）
1	419890101	平成元年_1月_1日
2	420141120	平成26年11月20日
3	000000000	不明
4	42014A100	平成26年春
5	420140000	平成26年不明
6	4201411A1	平成26年11月上旬
7	420141100	平成26年11月不明

- ・和暦表示の場合、「XX 元年」として表記。
- ・月、日が1桁の場合、空白を設定（「_」は半角スペース）
- ・生年月日先頭の元号コードが9（外国人）の場合は、元号が省略され西暦で表示される。

1.2.3.2 氏名等の編集

住基ネットで管理される形式で氏名等の情報が連携される。住基ネットの形式では日本人住民の場合は以下に示す例のように、通常に姓名が設定される。

例) 山田 [佐藤] 花子

住基ネットに登録する際に旧氏表記を希望した住民に限り旧氏が含んで記載され、旧氏は姓と名の間に「[]」(全角大カッコ)で区切られて表記される。

外国人住民の場合は以下に示す例のように、アルファベット氏名、漢字氏名、通称名の3つの情報が同一項目内に設定される場合がある。例では左から順にアルファベット氏名、漢字氏名、通称名が記載されている。

例) ZHANG YULIAN_張 玉蓮 (山田 花子)

アルファベット氏名、漢字氏名、通称名の間はそれぞれ定型の記号で区切られる。アルファベット氏名と漢字氏名の間はセパレート文字「_」(全角アンダーバー)で区切られ、通称名は「()」(全角丸カッコ)で区切られて表記される。なお、アルファベット氏名、漢字氏名、通称名のうち、いずれかの氏名を持たない住民も存在するが、それぞれの氏名の記載順が前後することはない。

ローマ字氏名の項目について、住基ネットに登録する際にローマ字表記を希望した住民のみが表記される。また、ローマ字に含まれる旧氏は、表記希望の住民に限り「[]」(半角大カッコ)で区切られて表記される。

例) YAMADA[SATOH] HANAKO

氏名等の項目について、連携された形式そのままではなく、「表 1-6」に示す編集を実施したうえで申請書に印刷を行う必要がある。

また、点字かな氏名について住基ネットの形式で連携されるが、これについても実際の点字エンボス加工の表記を踏まえ「表 1-6」に示す編集を実施する。

表 1-6 氏名等の編集仕様

項番	項目名	編集仕様	備考
1	氏名	<ul style="list-style-type: none">外国人住民の場合、アルファベットを表示する際は、半角で表示する。外国人住民の場合、セパレート文字「_」は全角空白「 」に置き換える。また、セパレート文字が先頭だった場合は左に詰める。氏名に通称名が含まれる場合、「(」は半角スラッシュ「/」に置き換える。「)」は削除する。	
2	点字かな氏名	<ul style="list-style-type: none">外国人の点字かな氏名については、セパレート文字「_」をそのまま出力する。	

1.2.4 在留期間等満了日の設定について

外国人住民については、外国人住民の区分、在留期間等満了日の有無、在留期間等満了日を記載する必要がある。これらの編集仕様を「表 1-7」に示す。

- (1) 日本人住民か外国人住民であるかは生年月日の元号コードにより判断する（9：西暦の場合は外国人、それ以外は日本人）。
- (2) IF 上、「外国人住民の区分」は「第 30 条の 45 に規定する区分」として連携される。在留期間満了日の有無は日本人／外国人の別及び在留期間等満了日の設定有無により判断する。

表 1-7 外国人住民の区分に係る編集仕様

項番	IFNCA005／印刷情報送信 IF			個人番号カード交付申請書 印字仕様		
	生年月日の年号	第 30 条の 45 に規定する区分	在留期間等満了日	外国人住民の区分	在留期間等満了日の有無	在留期間等満了日
1	9 以外 (日本人住民)	空白	空白	“_”	“_”	“_”
2	9 (外国人住民)	中長期在留者 (01)	空白	“中長期在留者”	"無"	“_”
3			年月日	“中長期在留者”	"有"	"yyyy 年 mm 月 dd 日"
4		特別永住者 (02)	空白	“特別永住者”	"無"	“_”
5		一時庇護許可者 (03)	年月日	“一時庇護許可者”	"有"	"yyyy 年 mm 月 dd 日"
6		仮滞在許可者 (04)	年月日	“仮滞在許可者”	"有"	"yyyy 年 mm 月 dd 日"
7		出生による経過滞在者 (05)	年月日	“出生による経過滞在者”	"有"	"yyyy 年 mm 月 dd 日"
8		国籍喪失による経過滞在者 (06)	年月日	“国籍喪失による経過滞在者”	"有"	"yyyy 年 mm 月 dd 日"

1.2.5 ■

■。